

4. 2. 5 市町村内のハードウェアの台数

市町村内のハードウェアの台数を「表 4-22 市町村内のハードウェアの台数」に示します。

表 4-22 市町村内のハードウェアの台数

機器名称	台数	台数の考え方
窓口処理サーバ	1 市町村 2 台 or 1 台	下記の窓口処理サーバの台数の考え方を参照。
窓口端末	任意	各市町村にて、最低 1 台設置。 窓口端末は専用端末とし、他の業務と共用しないこと。
プリンタ	任意	各市町村にて、最低 1 台設置。 プリンタは専用プリンタとし、他の業務と共用しないこと。
ファイアウォール	1 市町村 1 台	ネットワークの二重化は考慮しない。
L2 スイッチ	1 市町村 1 台	ネットワークの二重化は考慮しない。

【窓口処理サーバの台数の考え方】

窓口処理サーバは、各市町村にて 1 式とし、各市町村において求められる信頼性要件によって台数を変更します。各市町村の窓口処理サーバの選択基準及びサーバ台数を「表 4-23 市町村内の窓口処理サーバの台数」に示します。

表 4-23 市町村内の窓口処理サーバの台数

要件	選択基準	窓口処理サーバ台数
要件 1	システム障害時、待機サーバにて代替運転することにより業務継続が可能	2 台 (クラスタ構成)
要件 2	システム障害時、障害部位を復旧するまでは運用にて回避	1 台 (シングル構成)